

基本情報



【年齢】
31歳
【出身地】
長崎県 佐世保市
【転出元】
東京都 日野市
【前職】
出版社勤務、私立美術大学助手
【活動時期】
R4.6～
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

小さいころから絵を描いたり自然の中で遊ぶことが好きで、学生時代は絵画を専門に学んでいました。進学で九州を出て関東に10年ほど暮らしていましたが、ゆくゆくは九州に帰りたいという思いがあり、これからのこと、地方での仕事について考えているときに、島の協力隊のアルバムづくりの仕事を見つけました。プロジェクトの内容である「そこに住む人々が紡いできた歴史、土地の記憶を、お話を通して書き起こしていく」という点に大きな魅力を感じ、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

まずは3年後、島の方々に喜んでもらえるアルバムづくりができることが一番なので、「島の人たちが残したいと思っていること」を大切にしながら、島のことをじっくりと知っていきたいです。任期後は個人的にイラストや絵でお仕事できればと思いますが、3年間島で暮らしてきたことを活かし、島のレシピや歴史、聞いたお話など自分の絵で独自にまとめてみたいなとも思っています。自分ができる形で、島に興味を持つ人を少しでも増やすことができればと考えています。

活動内容

●7つの島を取材し聞き書きアルバムづくり

島民の方から、島の暮らしや歴史、食文化などのお話を聞き、書き起こすという形で3年後に向けアルバムを作成しています。アルバムは七つの島を対象とし、それぞれの島に配布される予定です。

現在は七つの島を歩き回りながら、島のお祭りやちょっとした行事に参加したり、集めた情報をもとにまた人を訪ねていったりして、少しずつお話を集めています。お話だけでなく、実際に昔から島で食べられていた料理を一緒に作ったりしながら、当時の生活についてお話を聞かせてもらうこともしています。

また、島には高齢者の方も多く、島の記録として写真を残していることも少ないため、現在の何気ない島の暮らしの様子も撮影するようにしています。



●「聞き書き新聞」の作成

月に一度、日々の取材の内容をまとめた、全島民向けの新聞を発行しています。各島で聞いたことやイベントのお知らせなど、七つの島共通で配布することによってアルバムづくり活動の進捗報告だけでなく、島民が他の島の生活や歴史について知る、ささやかながらも、島同士を結ぶような存在になっています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) nagashio-chinatsu@pref.saga.lg.jp
(電話番号) 050-5363-2337